

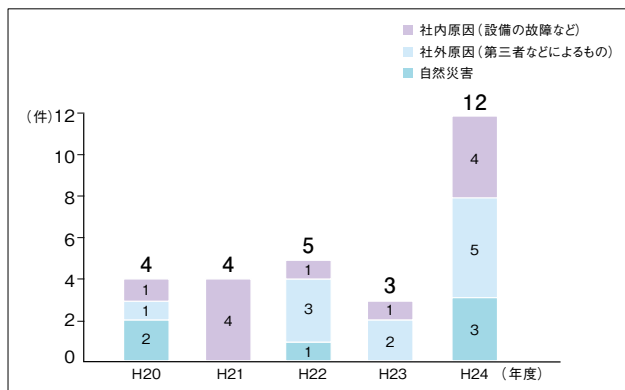
輸送障害

輸送障害とは、鉄道による輸送に障害を生じた事態であつて、鉄軌道運転事故以外のもの（列車の運転休止または30分以上の遅延が生じたもの）をいいます。

平成24年度は、12件発生しました。

年度	H20	H21	H22	H23	H24
社内原因(設備の故障など)	1	4	1	1	4
社外原因(第三者などによるもの)	1	0	3	2	5
自然災害	2	0	1	0	3
合計	4	4	5	3	12

輸送障害件数と内訳



インシデント・電気事故

インシデントとは、事故には至りませんでした。事故につながる可能性のあった事態をいいます。電気事故とは、感電死傷事故、電気火災事故、感電外死傷事故、供給支障事故のことをいいます。

監督官庁に届け出ることや社内で周知を図ることにより、措置を確実に講じ事故の再発防止に努めています。平成24年度は、電気事故が1件でした。

年度	H20	H21	H22	H23	H24
インシデント	0	2	0	0	0
電気事故	0	0	0	0	1

自然災害

平成24年8月14日の明け方から朝にかけて近畿地方を豪雨が襲い、線路の冠水や土砂崩れなどで全線で運休を余儀なくされました。その後、懸命な復旧作業により午前中から運転を順時再開し、翌日には鋼索線を除き通常営業に戻りました。さらなる安全対策を施し、再発防止に努めていきます。

